

第 26 回 教育サロン・保護者コミュニティ「おひさまの会」の報告 「トータル人間・トータルチーム・トータル選手の育成と 目指した日本一 ～高校サッカーの指導を通して～」

講師：元県立旭高等学校サッカー部監督

伊藤 清春先生

日時：平成 25 年 11 月 30 日（土） 2：00～4：00

会場：野毛山幼稚園

第 26 回のおひさまの会は元県立旭高等学校サッカー部監督 伊藤清春先生をお迎えして「トータル人間・トータルチーム・トータル選手の育成を目指した日本一」をテーマに熱のこもったすばらしいご講演をうかがうことができました。

伊藤先生は高校の校長・教師として、サッカーの監督というお立場を通して真の人間育成を目指してこられました。グラウンド作りから生徒一人一人の体力を作り、そして個性を見抜きそれぞれに適した役割を与え、やればできるという自信と自覚を持たせるよう努力を積み重ねてきました。生徒たちの意識を変え、総合力を高め試合に勝った時の感動を与えたいとの情熱と愛情をかけてこられた伊藤先生の意気込みが伝わってきました。

- ・ チームは己のために (A l l F o r M e)
- ・ 己はチームのために (O n e F o r A l l)
- ・ 選手も保護者も指導者も高校も地域も一体となった「旭トータルサッカー」を！

その結果、多くのすばらしい選手が育ち、その教え子が日本サッカー界で大活躍されておられるのはなんといっても伊藤先生の宝物といえましょう。今回、なでしこジャパンワールドカップで優勝に貢献、国民栄誉賞を授与された中村修三様もご参加いただき本当に主催者として感謝いたしました。その他多くの教え子の方々も参加され、伊藤先生のトータル人間育成のすばらしさを改めて認識させていただきました。

最後に伊藤先生が「教えることは学ぶこと」「生徒を通して確かな指導力をもたらした」とのことは教師冥利に尽き、すばらしいと感激いたしました。ありがとうございました。



伊藤清春先生



伊藤先生の教え子の方々

参加者の感想

○本日の講演を聴いて改めて伊藤先生の話に感動しました。旭高校よりお世話になり先生の姿勢や教え方がこれからの教師生活にいかせるようにしたいと思いました。



○「自覚」この一言につきますね。

○改めてチームの大切さを感じました。
ありがとうございました。

○自分自信のあり方、生徒さんへの接し方を振り返り、今後の示唆をいただく貴重な機会を与えていただきありがとうございました。

○スポーツを通して学ぶことの多さ、大切さを改めて感じました。伊藤先生のような熱い思いをもった指導者の方と子どもたちが今後、出会えたらいいなと思いました。(今、子どもは小学生で地域のバスケをやって楽しんでいます)

○伊藤先生の指導者として子どもたちへの愛と情熱を強く感じられました。私自身二人の子どもがおり、丁度スポーツに夢中の現在、夢や希望を持つこと、目標を持たせることの大切さを感じました。親として子供の夢に向かう気持ちを大切にし、応援したいと思いました。先生に指導していただいたお子さんがうらやましく思いました。指導者の大切さをつくづく感じました。とてもよいお話をありがとうございました。

○私は小学校の教師を目指しており「よりよいチームの作り方に」興味があったため、本日参加させていただきました。高校サッカーに限らず、全ての教育につながり貴重なお話を聞くことができ、素晴らしい経験だったと思います。ありがとうございました。

次回のおひさまの会は3月1日(土)

繁多 進先生講演「いじめ、虐待、そして愛着」です。

記録；安田